

## 市長開会あいさつ（要旨）

本日、議員の皆様のご出席を賜り、令和 4 年第 3 回安芸市議会定例会が開催できますことを厚く御礼申し上げます。

はじめに、今月 6 日に発生した台風 11 号に伴う突風被害についてご報告いたします。

九州北部や中国地方の一部を暴風域に巻き込んだ台風 11 号は、今月 6 日明け方から朝にかけて高知県に最接近し、市内では、農業分野で突風による被害をもたらしました。

県の調査によりますと、本市では被覆資材や附帯施設の破損など、園芸用ハウス 19 棟が被災し、被害面積は約 2.5 ヘクタールとなっております。

また、この度の台風 14 号接近に伴う暴風雨の影響につきましても、現在、市内における被害状況等を確認しているところでございます。

被災されました皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

次に、新型コロナウイルス感染症についてでございます。

我が国における新型コロナウイルスの感染状況は、第 6 波の収束もままならない 7 月以降、感染力が強いオミクロン株系統

を中心に、これまで経験したことのない爆発的なスピードで感染が拡大し、第 7 波に突入いたしました。

県内におきましても、8 月以降の新規感染者が連日千人を超え、重症化リスクの高い高齢者の感染拡大や、中等症以上の入院患者が増加しました。県は、8 月 16 日から今月 16 日までの期間、従来の感染症対応ステージを一番上の「特別対策」に引き上げるとともに、新たに「BA.5 対策強化宣言」を発出し、ひっ迫する医療提供体制への負荷低減や、高齢者等の外出自粛などを県民に強く呼びかけておりました。

本市では、7 月中旬から徐々に感染が広がりを見せ、先月 10 日には、1 日の新規感染者数が 66 人と過去最多を記録するなど、市内の医療機関や福祉関係施設においては、非常に厳しい状況が続いてまいりました。現在の感染者数は減少の兆しが見えているものの、今なお警戒を要する状況が続いているところでございます。

本市における新型コロナウイルスワクチンの接種状況につきましては、7 月以降、60 歳以上の方や、基礎疾患のある方などを対象に、4 回目の接種を進めているところでございます。

現在、国におきましては、オミクロン株に対応した新たなワクチンの追加接種を実施する方針が示されており、本市におきましても、接種体制の確保に向けた準備を進めながら、詳細が決まり次第、市民の皆様にお知らせしてまいります。

ワクチン接種は、ご自身のみならず、大切な方を守ることにもつながりますことから、まだお済みでない方は、接種のご検討をお願いいたします。

未だに収束の兆しが見えないコロナ禍の中、本市では、納涼市民祭や夏季大学講座等の各種イベントが相次いで延期や中止となり、市民の皆様におかれましては、外出・移動の自粛による日常生活でのご不便や、物価上昇による暮らしへの影響など、日々、閉塞感を感じる状況が続いていることと存じます。

本市におきましては、物価高騰などの影響を受けている市民の皆様の生活支援と、コロナ禍で低迷する地域経済の浮揚に向けた市独自の取組といたしまして、8月1日時点で安芸市に住民票がある全ての方に対し、1人1万円分の「安芸市地域応援クーポン」を配布しております。

世帯全員分のクーポン券を、今月から順次、世帯主の方へ郵送しており、来月1日から2月28日までの期間、市内約150の協力店舗におきまして利用可能となっております。

物価上昇に伴う家計への負担軽減と、地域経済回復の後押しとなるよう、鋭意取組を進めてまいりますので、市民の皆様の積極的な利用をお願いいたします。

また、政府は今月9日、物価高騰対応に重点化した新たな交付金として、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の創設を決定したところでございます。予算総額といたしま

しては、都道府県と市町村合わせて 6,000 億円が確保され、地域の実情に応じた、自治体のきめ細かな取組を強化することとしております。

本市におきましては、こうした交付金を活用いたしまして、物価高騰の影響を受けた介護・福祉施設や農業者など、事業者の皆様に対しましても、さらなる支援を検討しており、方針が固まり次第、議会の皆様へ提案したいと考えております。

今後におきましても、失われた平穏な暮らしやまちの活気を一日でも早く取り戻すため、職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、市民の皆様、議員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、市政の主要な課題等につきまして、ご報告いたします。

はじめに、「統合中学校の建設」についてであります。

統合中学校建設につきましては、臨時会でご承認いただきましたとおり、7月に新築工事の請負契約を締結いたしました。また、先月 8 日には起工式を執り行い、地権者や議員の皆様をはじめとする関係各位にご列席を賜り、心から感謝を申し上げます。

本年 4 月からは、安芸中学校及び清水ヶ丘中学校の教職員による合同職員会を定期的を開催しており、今後におきましても、

両校の生徒及び教職員の事前交流を実施して、令和 6 年 4 月の開校に向け取組を進めてまいります。

次に、「高規格道路等の整備」についてであります。

先般、四国 8 の字ネットワーク阿南安芸自動車道「奈半利安芸道路」のうち、本市伊尾木から安田町までの区間が新規事業化され、これによりまして、市内の高規格道路が全線整備中となったところでございます。

先月 25 日から 30 日には、伊尾木小学校及び下山小学校におきまして、当該地区の測量立入り説明会が開催され、今後、国による測量調査が開始される予定となっております。

今後も引き続き、整備中区間の整備促進や道路関係予算の確保のほか、残る未事業化区間である、阿南安芸自動車道の「奈半利・安田」間の早期事業化など、関係市町村とともに要望活動を積み重ねてまいりますので、市議会をはじめとする関係各位のご理解とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

次に、「防災・減災対策」についてであります。

去る 9 月 4 日に、3 年ぶりとなる安芸市総合防災訓練が実施され、自主防災組織などから約 700 人の参加がありました。

新型コロナウイルス感染防止を考慮し、訓練を自粛する自主防災組織もございましたが、各組織では、南海トラフ地震を想定したシェイクアウト訓練や炊き出し、消火訓練など、様々な取組

が実施され、安芸第一小学校と伊尾木保育所の 2 箇所の避難所では、地下備蓄倉庫に収納している災害用トイレの設置訓練も行われました。

また、消防防災センターでは、災害対策本部の初動体制、職員の安否確認、各避難場所との情報伝達訓練などを実施いたしました。今後におきましても、訓練により確認できた課題を整理いたしまして、引き続き、防災・減災対策の強化に取り組んでまいります。

次に、「阪神タイガースの春季キャンプ撤退と新たな連携協定」についてご報告いたします。

去る 7 月 21 日、プロ野球阪神タイガースから、本市で開催されております 2 軍春季キャンプを沖縄県うるま市へ移転することが発表されました。

球団からは、移転理由といたしまして、1 軍と 2 軍の連携強化や実戦機会を確保するためとの説明があり、長年の春季キャンプ開催に対する謝辞と、本市での秋季キャンプ継続のお話をいただいたところでございます。

昭和 40 年から半世紀以上にわたって本市で続いてまいりました春季キャンプの撤退は、非常に残念で、寂しい思いもございりますが、先の臨時会でもご報告しましたとおり、今月 13 日には、阪神タイガースと高知県及び安芸市の三者による、新たな連携協定を締結いたしました。

今後におきましては、OB 会との交流や、女子野球の普及・促進など、新たな連携を提案しながら、野球を通じた地域活性化やスポーツツーリズムの推進に向け、協力関係を強化してまいりたいと考えております。

次に、「日本・モンゴル外交関係樹立 50 周年記念事業」についてであります。

日本とモンゴルが外交関係を樹立してから 50 年目を迎える本年、これを記念した交流事業といたしまして、モンゴルからの使節団 64 名が高知県を訪れ、先月 22 日に、安芸市との交流会が開催されました。

また、本市のよさこいチーム「安芸東陣」が、首都ウランバートルで開催された記念式典に参加し、よさこい踊りを披露するなど、今後のさらなる交流の進展に向けまして、互いに親交を深めたところでございます。

最後に、「弘田龍太郎生誕 130 周年記念事業」についてであります。

本市出身の童謡作曲家、弘田龍太郎の生誕 130 周年の節目となる本年、これを記念した童謡コンサートを来月 10 日に開催いたします。当日は、テノール歌手の秋川雅史氏あきかわまさふみをお招きし、地元合唱団との共演など、「童謡の里あき」を多くの皆様に楽しんでいただけるよう、準備を進めてまいります。

また、市内の名所・旧跡に設置されております、童謡曲碑の音声ガイド装置を更新し、流れる音源を市内小中学生や地元合唱団の歌声とナレーションに一新することで、さらに特色のある童謡の里づくりに取り組んでまいります。

続きまして、今期定例会に提案いたしました議案をご説明いたします。

まず、予算案件は、令和 4 年度安芸市一般会計補正予算など計 4 件であります。

このうち、一般会計補正予算は、主な増額として、新型コロナウイルスオミクロン株に対応したワクチン接種に対する費用として 5,316 万円、NHK 連続テレビ小説を観光振興に生かすための受入環境等の整備費 7,129 万円、7 月の台風 4 号などに伴う災害復旧費 2 億 1,360 万円などで、総額 4 億 4,567 万円余りを増額するものであります。

次に条例議案は、「安芸市津波避難タワー条例の一部を改正する条例」など 2 件でございます。

その他の議案は、報告案件 4 件、人事案件 1 件、決算案件 12 件、その他案件 3 件の計 26 件であります。

各議案につきましては、後刻、副市長並びに担当課長から詳しくご説明申し上げます。

十分にご審議をいただきますとともに、それぞれの案件につきまして、適切にご決定を賜りますようお願い申し上げます、



開会のごあいさつといたします。